

令和元年度 子宮頸がん検診の実施結果概要

※平成16年4月末より、がん検診の指針が「30歳以上逐年検診」から「20歳以上隔年検診」へ改正。

※平成20年度より、対象者数の把握方法を推計対象者による算出に変更。

推計対象者数＝市町村人口－(就業者数－農林水産業従事者数) 人口は平成27年国勢調査結果利用

※受診率＝(当該年度受診者+前年度受診者－2年連続受診者)÷対象者数 により算出。

※受診者数及び受診率については、20～69歳を対象とした数値である。下段に20歳以上を対象とした数値を参考値として記載。また、それ以外は20歳以上を対象とした数値である。

※檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村は、平成27年国勢調査による市町村人口が公表されていないため7町村については、以下の数値を用いている。

①「総人口(4月1日現在)」は、平成31年4月1日現在の推計人口(県統計課作成)による

②「対象者数」は、平成22年国勢調査の人口を用いて算出したものである

1 受診者及び受診率(20～69歳)

(表1)部位別

	年齢区分	平成30年度 (a)		令和元年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)
子宮頸部	20～69歳	51,701	41.9	49,196	39.8	▲ 2,505	▲ 2.1
	20歳以上 (参考)	64,485	25.9	63,031	25.2	▲ 1,454	▲ 0.7

・子宮頸部がん検診の受診者数は、前年度より2,505名減少し、受診率は2.1%減少した。

(表2)集団・施設検診別(20～69歳、20歳以上、子宮頸部がん検診のみ)

	年齢区分	平成30年度 (a)		令和元年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
		受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受診者数 (人)	受診率 (%)
集団検診	20～69歳	12,680	10.5	11,402	8.9	▲ 1,278	▲ 1.6
	20歳以上 (参考)	17,674	7.0	16,310	6.2	▲ 1,364	▲ 0.8
施設検診	20～69歳	39,021	31.4	37,794	30.9	▲ 1,227	▲ 0.5
	20歳以上 (参考)	46,811	18.9	46,721	18.9	▲ 90	0.0

・20～69歳の集団検診、施設検診ともに、前年度より受診率が減少している。

2 要精検率、精検受診率(20歳以上)

(表3)部位別

	平成30年度 (a)		令和元年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)
子宮頸部	1.10	88.20	1.12	87.62	0.02	▲ 0.58

・要精検率は0.02%増加し、精検受診率は0.58%減少している。

(表4)集団・施設検診別(20歳以上、子宮頸部がん検診のみ)

	平成30年度 (a)		令和元年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)	要精検率 (%)	精検受診率 (%)
集団検診	0.81	85.31	0.85	89.93	0.04	4.62
施設検診	1.22	88.93	1.21	87.06	▲ 0.01	▲ 1.87

・精検受診率は、集団検診で4.62%増加し、施設検診では1.87%減少している。

3 がん発見数・がん発見率(20歳以上)

(表5)部位別

	平成30年度 (a)		令和元年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
子宮頸部	9	0.01	15	0.02	6	0.01

・がん発見数、がん発見率ともに前年度より増加している。

(表6)集団・施設検診別(20歳以上、子宮頸部がん検診のみ)

	平成30年度 (a)		令和元年度 (b)		前年度からの伸び状況 (b-a)	
	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)
集団検診	1	0.01	4	0.02	3	0.01
施設検診	8	0.02	11	0.02	3	0.00

・がん発見数は、集団検診、施設検診ともに前年度より増加している。

4 陽性反応的中度

(表7)子宮頸部がん検診のみ

	平成30年度 (a)	令和元年度 (b)	前年度からの伸び状況 (b-a)
20～69歳	1.03	1.65	0.62
20歳以上	1.26	2.13	0.87

5 その他参考(20歳代の受診状況・結果)

・平成16年4月末の指針改正により、20歳以上が検診対象となったため、20歳代の受診状況を以下にまとめる。

(表8)20歳代(20歳～29歳)、子宮頸部がん検診のみ

	平成28年度 (参考)	平成29年度 (参考)	平成30年度 (a)	令和元年度 (b)	前年度からの 伸び状況 (b-a)
受診者数(人)	3,611	3,318	3,261	3,302	41
受診率(%)	28.9	25.6	24.3	24.0	▲ 0.3
要精検率(%)	3.3	3.2	3.6	3.5	▲ 0.1
精検受診率(%)	90.0	85.0	83.1	82.6	▲ 0.5
がん発見数(人)	1	1	0	0	0
がん発見率(%)	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00

・受診者数は前年度よりも41人増加した。受診率、要精検率、精検受診率は減少している。